

## 一年間ご支援ご協力ありがとうございました

今年度卒業する6年生が1年生に入学した年は、直前に東日本大震災、栄村を中心とする県北部地震により、日本が絶望の淵にありました。しかし、目を輝かせ無邪気に入学してきた6年前のあの姿に、私たちはどれだけ勇気づけられたことでしょうか。私たちにとって、今年の6年生の小学校入学は、一筋の光であり、希望であり、未来であったはずです。

あれ以来、毎年この時期になると6年前の大震災の話題や復興の様子が報道されるわけですが、原発被害と共に実際に被災された人々の“こころ”の一日も早い復興を願うばかりです。しかし、原発被害を受けているさとを去った子どもたちが、いじめに遭うという報道を目にする現実があり、そのたびに心が痛みます。今一度、あの年、目の前のこの子どもたちが、私たちの一筋の光であり希望であったことを胸に刻まなければならないと思うのです。

今日は三学期の終業式。いよいよ明日は卒業式。6年生との別れの時が間近となりました。お陰様で、平成28年度の教育課程が無事修了いたします。

### ～「6年生を送る会」での いかした演出～



「全校の皆さん、このまま6年生を卒業させていいのでしょうか」。突然5年生のある子が立ち上がり、緊急児童集会在が提案されました。「まだまだ6年生には日野小に残ってもらってほくたちに教えてほしいことがたくさんあります」と。さらに、まだ日野小のために留まってほしいという5年生の意見が続きました。…その後、「そういう気持ちもありますが、私たちはいつまでも6年生に頼っているわけにはいかないのです。私たちが伝統ある日野小の児童会を引き継ぎ、さらに発展させていかなければなりません」と、次期児童会長（5年生）が全校に語りかけました。これは、去る3月3日に行われた「6年生を送る会」を企画した5年生の演出でした。その演出には、6年生がいかに日野小を引っ張ってきたかをアピールするとともに、後を安心して後輩に託し卒業できるように計らったものでした。6年生も呼びかけにより後輩に日野小を託す思いを伝えました。1～4年生も、6年生との思い出や名残を惜しむ発表があり、会場が温かい雰囲気になりました。

### ～児童総会でのある子の発言に思う～

2月に今年度最後の児童総会がありました。各委員会委員長の今年度の活動の成果と反省の発表の中で、次のような質問や意見が出されました。「給食の残飯調べをやって残飯が減ったという発表があったのですが、残飯調べの後はどうなったのですか」という質問に対し、「また、残飯が増えました」という委員長の回答がありました。「(残飯調べをやめたら)また増えてしまったならやる意味がないと思います」と。「それもそうだ」というざわつきが起こりました。その子の言うとおりに、本質を突いた発言でした。



最終的な目標は、残飯調べをやらなくても、歩行調べをやらなくても、挨拶運動をやらなくても、いつも給食の残飯が少ない、廊下を走らず静かに歩ける、明るい挨拶が飛び交う学校になっていくことなのだろうと、思ったわけです。前年度の活動を踏襲するのが悪いわけではないのですが、**なんのためにそうするのか**を明確にして取り組みたいものです。これは、児童会活動に限ったわけではなく、学校の教育活動もそうであるし、PTA活動もそうであると思ったのです。

### ～ある教え子からの手紙～ ふるさとを大切に思うということ

今年度の「いずみ祭り」から数日後、当日の演芸会で日本舞踊を披露した教え子から一通の手紙が届きました。今は日野で暮らしていませんが、その日遠くから駆けつけてくれたのです。

…あの日、踊りを発表する前までは「地元を盛り上げるため、少しでもお役に立てたらいいな」と思っていたのに、先生を初め子どもたち、保護者の方、地域の方等たくさんの方からおほめの言葉をいただいたり、再会を喜び合ったり、私自身のことを心配いただいたりと、愛されていることに気づかされました。あたたかい地元須坂を大切にしていきたいです。…

この子は、ふるさと日野に生かされている自分を感じたのでしょう。そう言えば、小学校時代彼女は宮川に真っ先に入って水をかぶったり魚取りをしたりしました。舟を作って舟下りをしたり、村山の土手でソリ滑りを楽しんだりしたこともありました。

少年時代のふるさとに根ざした生活経験が、如何にその後の人生にとってかげがえのないものとなっているか、その一通の文面から改めて思わされたのです。



### 今年度でお別れする先生方（転任退任職員）の紹介

#### （お名前）

宮坂 俊之 教頭先生  
 宮下美智子 先生（ひまわり学級）  
 手塚 里子 先生（ひまわり学級）  
  
 割田 正樹 先生（理科専科）  
 稲田 圭子 先生（いずみ学級）  
 久保田千恵 先生（保健・養護）  
 竹村富美子 先生（1年竹組）  
 山浦美恵子 先生（事務・主幹）  
 野澤由理香 先生（3年松組）  
 山田 明雄 先生（4年竹組）  
 宮澤 恭子 先生（2年竹組）  
 松本 拓也 先生（めだか学級）  
 矢島 美春 先生（支援員）  
 境 朱夏 先生（支援員）  
 中村 滉平 先生（支援員）

#### （異動先）

梓川小学校 校長  
 高山小学校  
 ご退職  
 須坂市教育委員会  
 森上小学校  
 森上小学校  
 栗ガ小学校  
 若槻小学校  
 豊野西小学校  
 日滝小学校  
 湯谷小学校  
 野沢温泉中学校  
 高山小学校  
 豊洲小学校  
 高甫小学校  
 岡谷南部中学校

在職年数には長短ありますが、日野の皆様には大変お世話になりました。ありがとうございました。

